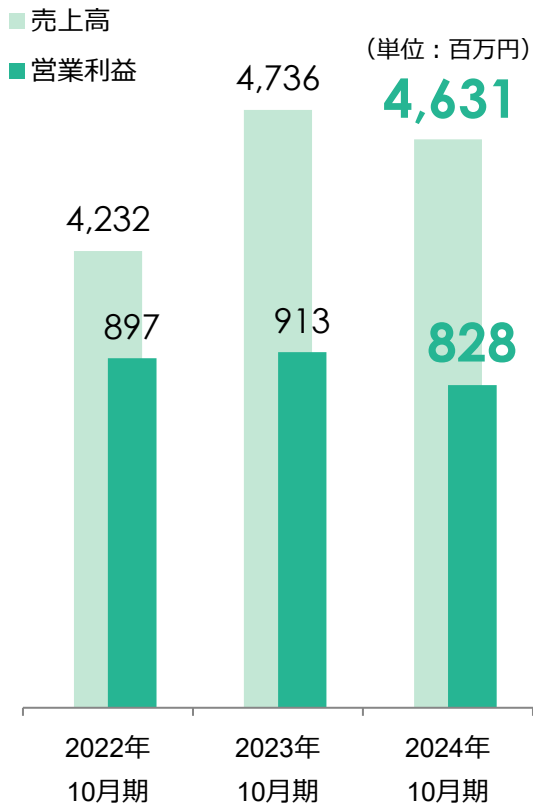


2024年10月期 通期決算報告 補足資料

株式会社システム デイ（証券コード：3804）

2024年12月16日

2024年10月期（第43期）決算概況



売上高 4,631百万円

対予算：△255百万円（94.8%）

対前年：△105百万円（97.8%）

営業利益 828百万円

対予算：△112百万円（88.1%）

対前年：△85百万円（90.7%）

本業である自社開発パッケージソフトを今期も多く納品することができ、期初の目標であった累計1万ユーザーを達成。

案件の時期ズレや追加カスタマイズ案件の獲得が、想定通りに進まなかったこと等から、フロー売上が減少し計画未達となった。

	当初計画比				前年同期比				(単位：百万円)
	2024年10月期 当初計画	2024年10月期実績			2023年10月期 実績	2024年10月期実績			
		実績	計画増減	計画比		実績	前年増減	前年比	
売上高	4,886	4,631	-255	94.8%	4,736	4,631	-105	97.8%	
売上総利益	2,155	2,004	-151	93.0%	2,067	2,004	-63	97.0%	
営業利益	940	828	-112	88.1%	913	828	-85	90.7%	
経常利益	938	830	-108	88.5%	915	830	-85	90.7%	
当期純利益	633	555	-78	87.7%	632	555	-77	87.9%	

総資産

6,963 百万円 (前期6,245百万円)

純資産

4,505 百万円 (前期4,093百万円)

自己資本比率

64.7 % (前期65.5%)

借方

流動資産 3,077 百万円
(前年同期末比864百万円増)

固定資産 3,885 百万円
(前年同期末比147百万円減)

貸方

流動負債 1,918 百万円
(前年同期末比401百万円増)

固定負債 539 百万円
(前年同期末比96百万円減)

純資産 4,505 百万円
(前年同期末比412百万円増)

顧客数・ストック売上の推移

(単位：百万円)

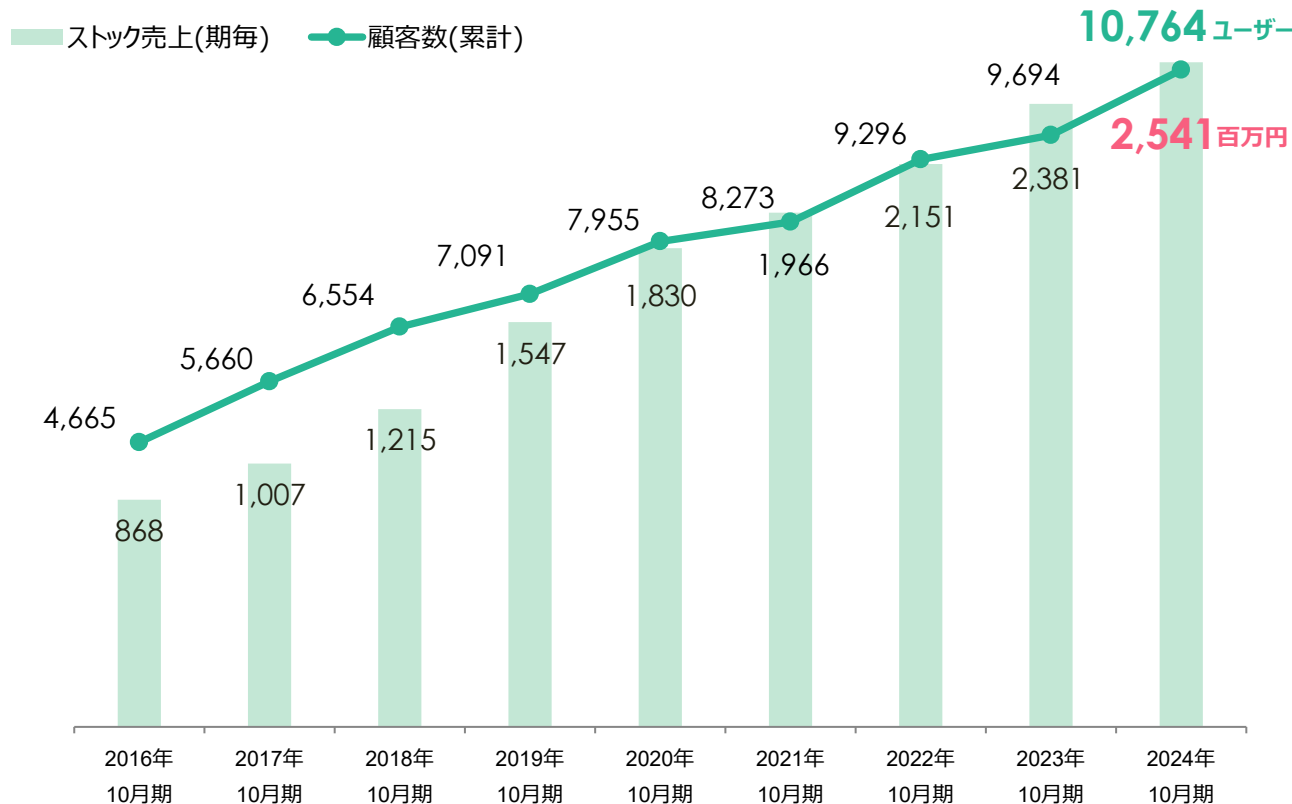
累計ユーザー数
10,000突破

現役ユーザー数 約7,800

ストック売上を構成するサポート契約／クラウド契約の1ユーザー当りの単価は数万円から数千万円まで幅が大きいですが、現役ユーザー様との契約金額の合計は

25億円を超える売上高となった。

2024年10月期においても、着実にストック収益を伸ばしている。



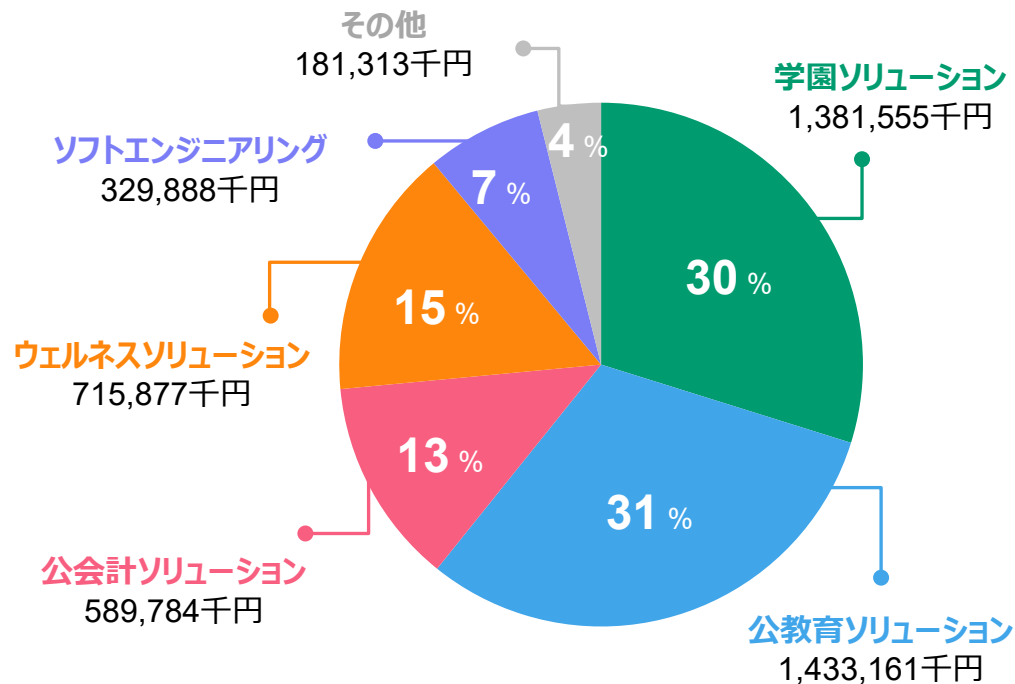
※累計ユーザー数は株式会社シンク1,232ユーザー含む。

43期事業部別売上構成

学園Sと公教育Sが全社の売上高を牽引。
公教育Sの売上高がこれまでの屋台骨であった
学園Sの売上高を上回り、文教市場2部門で
61%を占める。

(単位：百万円)

	売上額	調整後 営業利益	利益率	全社利益に 占める割合
学園S	1,381	164	11.9%	19.8%
公教育S	1,433	342	23.9%	41.4%
公会計S	589	169	28.7%	20.4%
ウェルネスS	715	5	0.8%	0.7%
ソフトE	329	124	37.7%	15.0%
連結	4,631	828	17.9%	



売上総額 **4,631,578**千円

※「調整後営業利益」は間接経費を各事業部に按分

学園ソリューション 事業部

次世代学園総合情報システム『Campus Plan Smart』の導入を推進。
当社が優位性を持つ私立大学分野だけでなく、**国立大学分野への展開**を進め、
来年度以降の案件受注や引き合いを多数獲得。

公教育 ソリューション事業部

岩手県域、山口県域等複数の県域案件（県内全域の公立小・中学校が対象）
の稼働立ち上げを行うとともに、**大阪府教育庁等、大規模自治体**向けオンライン出願システムを
稼働することができ、当社業績を牽引。

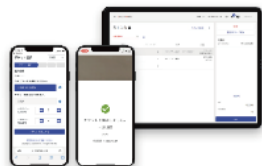
公会計 ソリューション事業部



公会計システム『PPP（トリプル・ピー）』が累計で**自治体1,000団体**への導入達成。
公共施設の整備状況の管理を支援する新製品『公有財産管理システム』も、
新たに**政令市を含む複数団体**へ導入。

ウェルネス ソリューション事業部

クラウド型会員管理システム『Smart Hello』が好調で新たに**200施設**で稼働開始。
クラウド型チケット管理システム『Smart Hello チケット』を**グラングリーン大阪うめきた公園内施設「vs.(ヴィエス)」**や、「**箱根 彫刻の森美術館**」等、大型レジャー施設へ納品。
国内最大級の**遊び予約サイト「アソビュー！」**と連携開始。



ソフトエンジニアリング 事業部

高機能かつコストパフォーマンスに優れた『**規程管理システム**』が市場で高い評価を受け好調。
当年度も、**金融機関、大規模法人、企業グループ**等多くのユーザーへ導入。



収益性・安定性に関する指標の推移



KPIとして特に重視している売上高営業利益率は、コロナ禍特有の特殊事情で20%を超えていたが、引き続き今後もこの20%前後の水準を保てるよう効率の高いビジネスを展開していく。

	2018年 10月期	2019年 10月期	2020年 10月期	2021年 10月期	2022年 10月期	2023年 10月期	2024年 10月期
EPS 1株当たり当期純利益	39.8円	59.0円	78.7円	89.3円	92.4円	98.8円	86.7円
ROE 自己資本当期純利益率	12.4%	16.2%	18.5%	18.9%	17.7%	16.5%	12.9%
ROA 総資産経常利益率	10.3%	13.5%	16.8%	17.5%	17.0%	15.1%	12.6%
売上高営業利益率	11.5%	15.0%	18.9%	21.0%	21.2%	19.3%	17.9%
自己資本比率	56.9%	61.6%	65.2%	66.0%	60.7%	65.5%	64.7%
BPS 1株当たり純資産	339.1円	391.1円	459.4円	484.0円	559.0円	639.3円	703.0円

システム ディ 経営理念

「急激に変化する情報社会において、真に付加価値の高い情報とそのソリューションを提供することによって、より豊かで創造的な情報社会を実現してまいります。」

そのためには、よりシェアを拡大、その実績をベースにより多く潜在顧客にサービスを訴求し、業界における知名度を向上させ、**社会への影響力がより大きい会社へと成長**させていく。

これを実現するために、シェア拡大と並行して会社の『インナーマッスル』を鍛える。社内（社員や設備）への投資を強化し、**大企業として高度な組織体制**を作り、システムベンダーとして強い技術者集団を形成していく。

そして、その延長線上に**上場企業としての次のステージへの挑戦**を具体化するというベクトルを見据えて、**会社のさらなる強靱化**をはかる。

『第一次 システム ディ強靱化計画』 飛躍に向けての体力づくり（2023年10月期～2025年10月期）

1. よりシェアを拡大し、各事業をさらに強靱化する

- ① シェア拡大、ストックのさらなる積上げ、 ② 強い技術者集団の形成、 ③ 無駄なコストの徹底削減

2. ワクワクさせる会社になる

- ① 圧倒的シェア獲得を目指す、 ② 新規事業の立ち上げ、 ③ 社会貢献・地域振興

3. 社員、ステークホルダーと共に成長する

- ① 人事制度高度化・福利厚生強化、 ② 株価対策・IR強化、
③ 「健康経営優良法人」取得

2025年10月期（44期）通期計画



2025年10月期は、社内体制の強化を図り、攻めの営業で新規ユーザーを獲得してさらなるシェア拡大を図る。ストック収益をさらに強固にし、いかなる環境下にあっても業績を着実に伸ばすことのできる「**強靱なシステム ディ**」の事業基盤を構築する。

(単位：百万円)

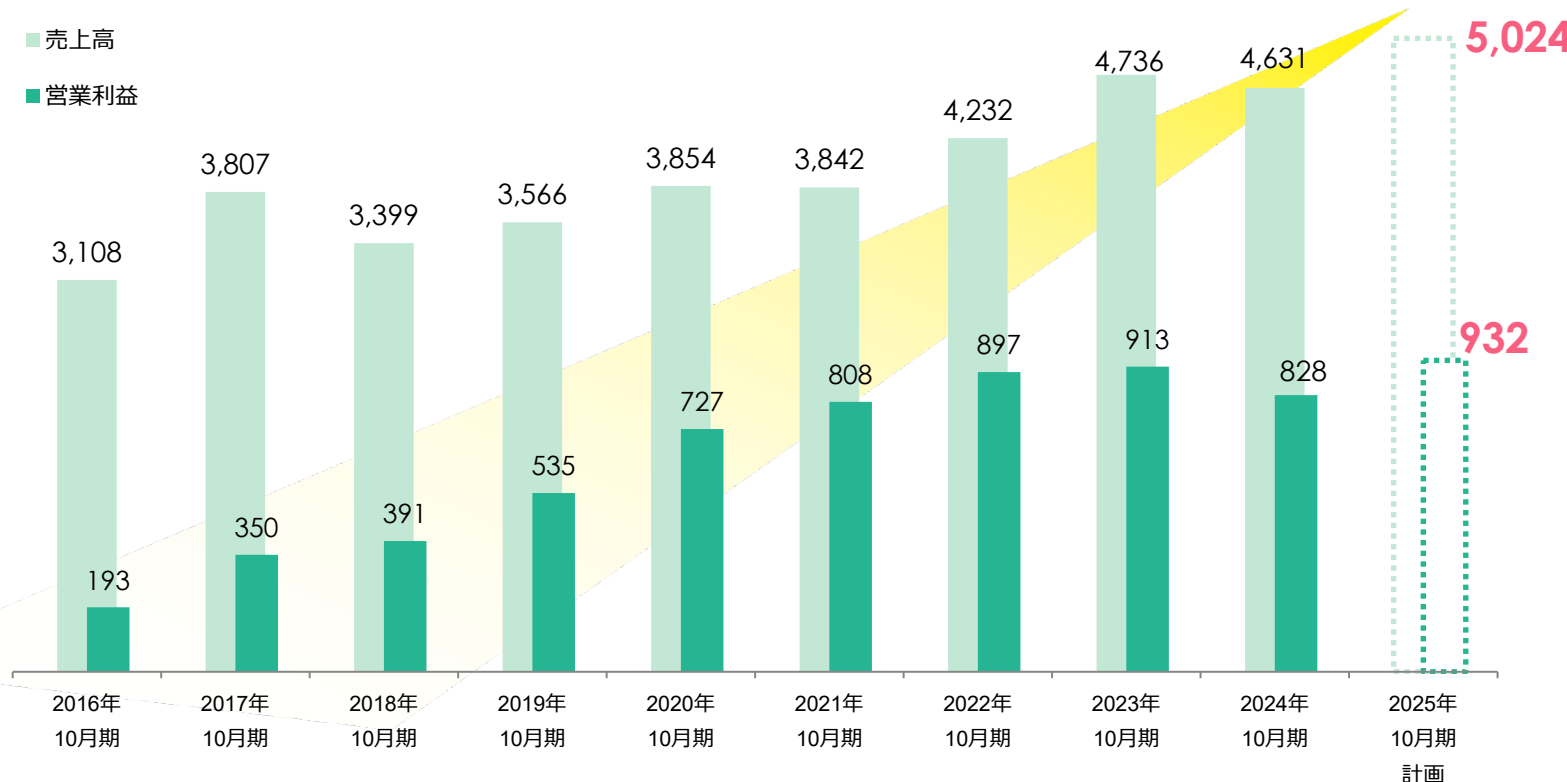
	2024年10月期 (43期) 実績	2025年10月期(44期) 計画		
		計画	前年度増減	計画比
売上高	4,631	5,024	393	108.5%
売上総利益	2,004	2,204	200	110.0%
営業利益	828	932	104	112.6%
経常利益	830	931	101	112.2%
当期純利益	555	627	72	112.9%

売上高・経常利益の推移

2024年10月期は、前年同時期をやや下回ったものの引き続き堅実な成長を目指す。
2025年10月期計画では、売上高で**50億円**の大台突破を計画。

(単位：百万円)

■ 売上高
■ 営業利益

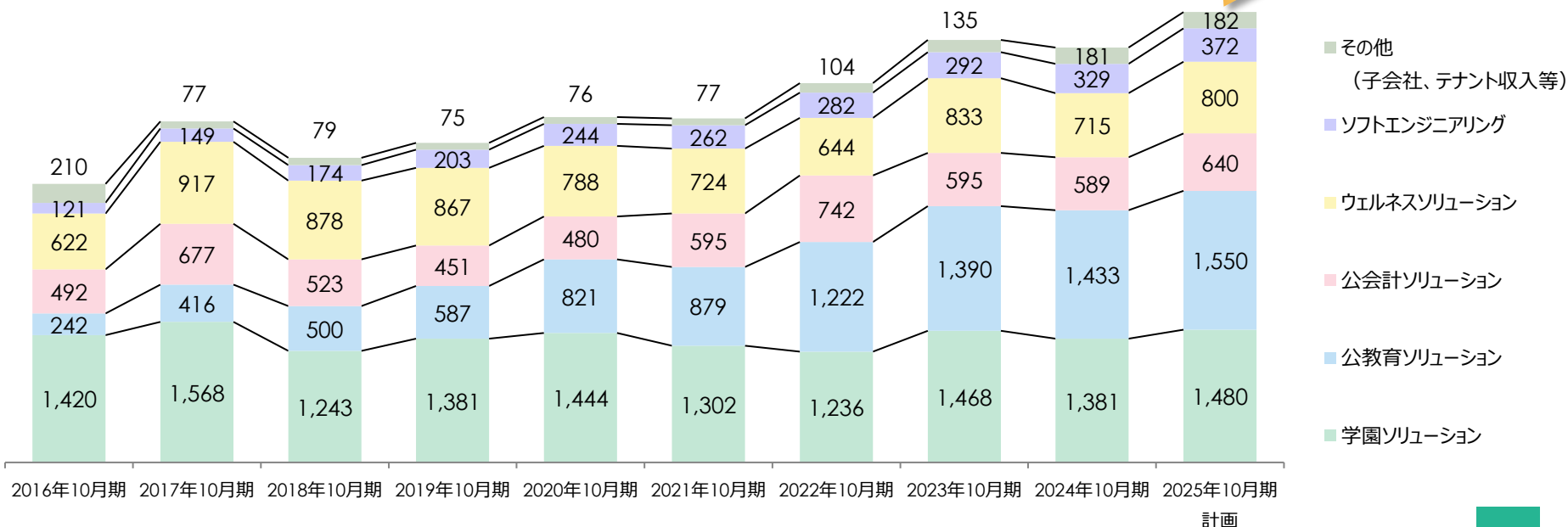


事業部別売上構成推移

2025年10月期は、全ソリューションで事業拡大を進める。新規及び追加のシステム提案によるフロービジネスを拡げるとともに、サポート及びクラウドサービス提供による安定的なストックビジネスを展開する。

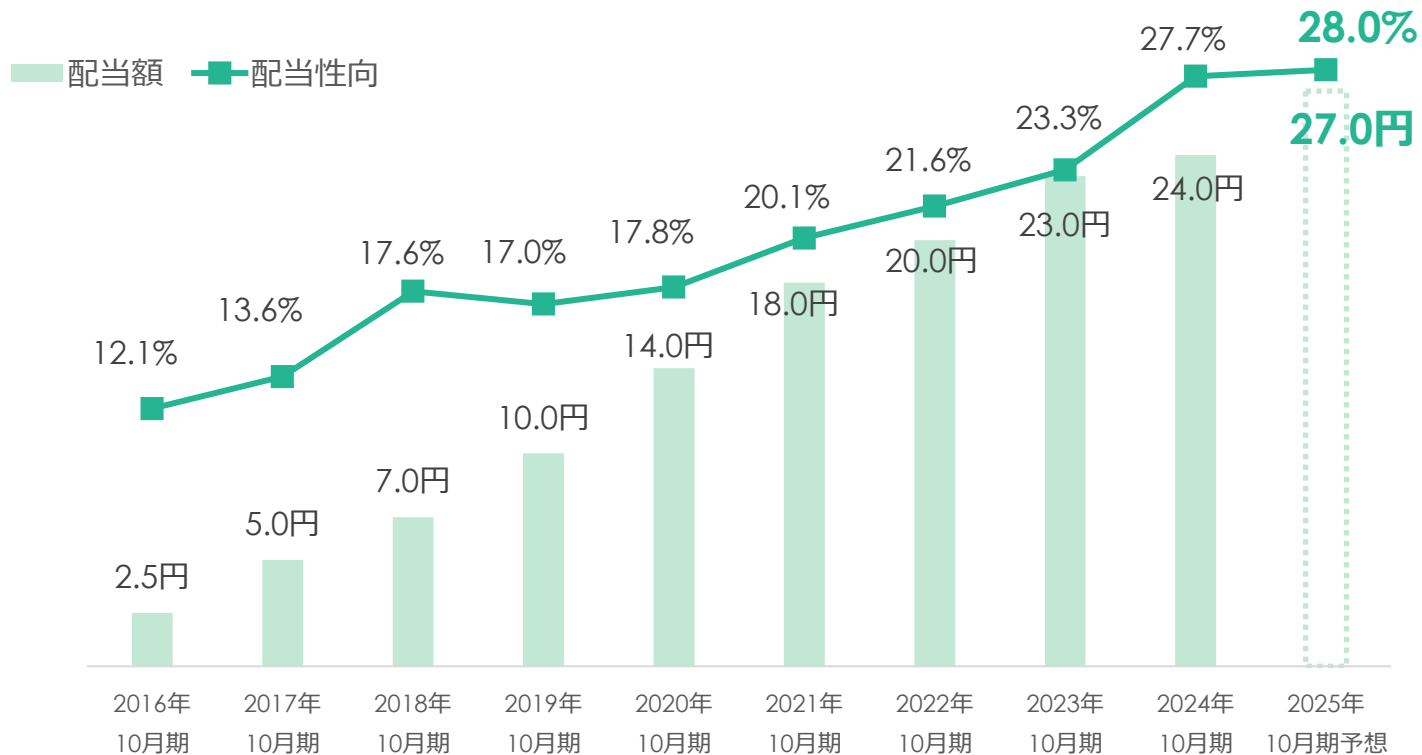
(単位：百万円)

売上 **50** 億円
5,024 百万円



配当額・配当性向の推移

継続的な開発投資等に備えて内部留保しつつ、安定的な配当を維持することを方針としている。
2025年10月期は配当性向を28%に引き上げ、前年比3円増の1株当たり27円を予定。



※ 2018年5月に1：2の株式分割を実施しており、配当額は遡って修正しています。

企業の長期的、継続的な成長を実現するためには、その主体である従業員一人ひとりの健康が不可欠であると考え、当社グループでは2024年に「健康経営宣言」を発表し、代表取締役を健康経営の最高責任者とし全社体制で健康経営を推進しております。

人的資本に投資し、人的資本を最大化していくことに注力することが、企業の収益拡大・企業価値向上に直接的につながるという理念に基づき、人材の健康づくりと能力の育成・向上に積極的に取り組んでおります。

また、経済産業省の「健康経営優良法人」の認定を受けることも視野に入れて、同時に発足した「健康経営推進チーム」を中心に従業員の健康に資するさらなる取組みの検討、各種制度の見直し等を実施しており、今後もさらなる従業員の健康の維持・増進と企業価値の向上を目指してまいります。

強化ポイント

ワクワクしながら働ける環境づくり

就労環境の充実、職場における生活レベルの向上、エンゲージメント向上

心身ともに健全な状態を維持することで高いパフォーマンスを発揮する

時間外勤務減少、定期健診&二次健診受診促進喫煙率低下に向けた取組み、受動喫煙対策、社員のヘルスリテラシーの向上

会社に来ればそこが一つの憩いの場であるかのように、 全員で各メンバーをケアし合う

職場の活性化、集まる機会・触れ合う機会を促進する取組み

フィジカルの健康維持のための運動機会の促進

スポーツイベント開催・参加推奨

不安なく仕事ができるよう、家族を含めた健康増進を目指す

育児休業、介護休業の取得促進

人材育成のための学びの機会づくり

社内外のセミナー開催や自己研鑽用題材の提供を強化



今後ともシステム ディをよろしくお願いいたします。

株式会社 システム ディ
代表取締役社長 堂山 遼

本資料に掲載されている情報には、業績予想・事業計画等の将来の見通しに関するものが含まれています。
これらの情報については、現時点で当社が入手している情報及び合理的であると判断する
一定の前提に基づいており、リスクや不確実性を含むものです。

当社としてその実現や将来の業績を保証するものではなく、実際の業績はこれら将来の見通しと
異なる可能性があることにご留意ください。

投資に関する決定はご自身の判断において行っていただくようお願いいたします。